

日本大好き！ ニュージーランドの友人と蕎麦打ち

北川育子(江戸ソバリエ・ルシック)

日本大好き！ お蕎麦大好き！ の友人Moni and Desmond Barryさんご夫婦をご紹介します。

私たちはもう25年のお付合なので、私もBarryさんのお国ニュージーランドへ行くことがありますが、ご夫婦は毎年のように来日しています。

この夏もまた「来ましたよ」と連絡がありましたので、「江戸ソバリエ 十楚の会」の皆さんと一緒に蕎麦打ちを楽しみ、美味しく頂きました。

ご夫妻にとって、お蕎麦は健康志向でグルテンフリーが魅力だそうです。



ご承知のように、ニュージーランドという国はもともと移民の国です。なので、蕎麦メニューは西洋と東洋の融合が特色です。なかでも一番メジャーなのはソバクレープ(おかずクレープ、甘味クレープ)やパンケーキ、それに蕎麦ヌードル(乾麺の蕎麦パスタ)などです。

また、蕎麦の輸入大国日本や輸出大国中国・ロシアとは比べものになりませんが、ニュージーランドでも蕎麦栽培、品種改良、開発などが行なわれており、現状では別表のように輸出が輸入を上回っています。



写真は蕎麦畑です。季節は日本と反対ですから、12月に撒いて3月に収穫します。

最近では、ブドウ畑とブドウ畑の間(6m)に蕎麦を植えて、受粉の助けを試みているそうです。虫が少なくなりつつある昨今、他家受粉の蕎麦の世界では面白い試みだと思えます。ニュージーランドは広大な土地を持つ国です。将来が楽しみです。

《参考》

単位:t

	輸 出		輸 入	
	2012年	2013年	2012年	2013年
New Zealand	2	261	143	122
Nippon	0	5	54,272	41,334
China,mainland	35,117	45,537	0	936
Russian Federation	22,255	5,234	567	19

(出典)FAO:国連食糧農業機関 2016.11.1現在